



越谷市立中央中学校だより

2月号

令和6年2月8日発行

のびゆく若竹

学校教育目標：自他ともに大切にする生徒

合い言葉：自立・貢献

生徒数 781名 学級数 26学級 職員数 61名

越谷市宮前1-18-1 TEL 962-9180

極寒のスキー教室を終えて／

「令和5年度学校評価」「授業改善・生活アンケート」結果から



校長 石山 秀樹

1月24日、第1学年は志賀高原・高天ヶ原での2泊3日の「スキー教室」へ出発、第2学年は都内各所を舞台にチームで東京を巡る「東京班別行動」を実施し、それぞれ大きな成果を収めて終えることができました。

私は今回、1学年のスキー教室引率として1年生とともに3日間を過ごしました。折からの大寒波のために、現地の気温はインストラクターの先生方も驚きの-13℃、始めの2日間は雪や風にも吹かれる厳しい自然環境の中、ほとんどの生徒はめげることもなくスキーの上達に向けて挑戦を続け、2日目・3日目には多くのインストラクターの先生方からその頑張りについてお褒めの言葉をいただくほどの取組でスキーを楽しむことができました。宿舎での集団生活でも、次の活動を踏まえて時間を考えた行動をとったり、果たすべき自分の役割のために行動を起こしたりする生徒の姿を幾度も見かけました。これらの様子は本校公式サイトでもお知らせしてきたところですが、全体としても「よく食べ、よく寝て、よく活動する」3日間であり、スキー教室スローガンである「団結・協力・熱い絆」が生かされた行事になったと感じました。

本校では、日頃の授業に代表される学力向上に向けた取組とともに、こうした行事の取組を通じて学ぶことに力を入れています。これは、中央中学校の生徒が将来の社会を生き抜いていくうえで、自らの進路（＝生き方）を拓くために学力をつけること（合い言葉の「自立」）のみならず、行事や生徒会活動などあらゆる教育活動の中で、「人と人」「人とモノ」に積極的にかかわる場面をつくり、将来の社会の中で「うまくやっていく」ための力をつけること（「貢献」）が不可欠だと考えているためです。日頃の毎日とは違う「行事」の環境のもとで、一人一人の生徒が将来につながる力をつけ成長してほしいと願っています。

さて、数々の行事を成功させてきた令和5年度もまとめの時期です。学校では2学期に生徒・保護者・教職員による「学校評価」を実施しました。この取組では、三者でほぼ同内容の

よくあてはまる または あてはまる(%)				表 1: 令和5年度 学校評価 結果 【生徒・保護者・教職員 肯定的評価の合計】
生徒	保護者	教職員		
1	95.7	71.0	100.0	学校教育目標が、「自他ともに大切にする生徒 自立・貢献」であることを知っている
2	87.9	38.7	91.4	お子様の学年目標を知っている
3	87.5	73.2	97.1	学校は、保護者・生徒の願いや悩みに対応している
4	91.0	76.2	97.1	学校は、家庭への連絡や意思疎通をきめ細かく行っている
5	94.1	92.0	97.1	学校は、教育活動の内容等を、公開授業、学年だより等で知らせている
6	86.1	79.4	88.6	学校は、進路について、学年に応じた情報を提供したり、相談する機会を設けたりしている
7	87.4	77.4	97.1	お子様は、学校や学級での生活を楽しいと感じている
8	88.9	58.2	97.1	お子様は、授業についてわかりやすいと感じている
9	68.7	50.4	82.9	お子様は、家での自主学習にしっかり取り組むことができている
10	91.6	76.1	100.0	学校は、「生きる力」や「豊かな心」を持った生徒を育成しようとしている
11	89.2	68.3	100.0	学校は、生徒の学力向上に関して努力・工夫をしている
12	96.3	86.0	97.1	学校は、健康・安全に関する教育を適切に行っている
13	95.4	79.6	97.1	学校は、生徒の人権を尊重する姿勢で教育活動を行っている
14	91.3	91.1	94.3	学校に、学校相談員やスクールカウンセラーがいる「相談室」があることを知っている
15	87.0	76.8	85.7	学校の部活動の指導は適切である
16	93.2	78.0	97.1	学校は、生徒の能力や努力を適切に評価している

質問をし、その結果を比較・考察することで中央中学校の教育の強み、課題、改善点を把握することを狙いとしています。各設問に対し「よくあてはまる」または「あてはまる」とした回答数を合計し、全体に対するパーセンテージで表しました。同じ2学期、生徒全員を対象に「授業改善・生活アンケート」（以下、アンケート）を取っています。これは越谷市が市内の全校で行っているもので、授業と学校生活に関する質問に「学校評価」と同様の4択で答えます。今回は肯定的回答の合計をパーセンテージで示し、1学期に実施した同調査と比較したものの次ページに掲載しています。これら2つの結果から本校の教育の状況を捉えます。

まず概況としては、昨年度の学校評価（「だより」令和5年2月号掲載）と比較して、若干の向上を示す項目が多くみられる結果となりました。昨年度も90%を超す値を示していた項目も多くあり、向上にも限りがありますが、本校では高いレベルでの教育活動が維持されていると捉えています。

学校評価・質問3・4の学校の対応と連絡や意思疎通について、いずれも「教職員は十分に行っていると捉えているが、保護者はそう思っていない」という結果です。今年度はネットを介した家庭-学校連絡ツールである「すぐーる」の活用を進めているところでもあり、連絡や意思疎通の在り方について見直していく必要性があります。

質問7「学校が楽しい」は、アンケート・質問13と同じ内容です。実際のところ、学校では成長を促すためにストレスがかけられる場面もあるものです。しかしここでは、単純な「楽しい」ということではなく「楽しい・充実している・やりがいがある・意義がある」等の思いを答

授業改善・生活アンケート【全校生徒・2学期と1学期の比較】

よくあてはまる または あてはまる と答えた生徒		
2 学期	1 学期	
1 87.0%	85.3%	授業では「考えてみよう」「やってみよう」と感じ、進んで課題に取り組んでいる
2 88.1%	84.4%	授業では、理由をつけて自分の考えを話したり、書いたりしている
3 89.2%	86.7%	授業で学んだことを、他の学習に生かしている
4 86.3%	83.6%	感動や驚き、新しい疑問が生まれるような機会ができた
5 88.9%	86.5%	学級では、安心して自分の意見や考えを言うことができる
6 93.8%	94.1%	人が困っているとき、進んで助けている
7 77.8%	80.1%	あなたの学級は、落ち着いて学習できる
8 96.7%	94.9%	学校のきまりを守って行動している
9 97.3%	95.1%	いじめには断固たる態度であることを理解している
10 88.0%	80.4%	自分には、よいところがあると思う
11 93.2%	88.5%	先生は、あなたのよいところを認めてくれている
12 83.7%	83.8%	難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦している
13 83.8%	81.2%	学校に行くのは楽しいと思う
14 89.7%	89.4%	授業の内容がわかる
15 97.9%	97.0%	友だちと仲良くできている

えていると捉えています。両調査の生徒の結果には若干のバラつきがありますが、およそ 85% の生徒が肯定的回答であることはとても嬉しく、否定的回答の約 15% の生徒にも成長の手応えを感じさせられる学校を目指したいと考えます。

質問 8・9・11 は、学習に関する内容です。言うまでもなく、学習指導は学校の本質であり、学力向上は本校の重点です。アンケートでもいくつかの学習に関する内容があり、いずれも 9 割の生徒が肯定的回答をしていることを踏まえれば、概ね本校の生徒は学習にきちんと向き合っていると考えられます。一方で、生徒と保護者の各回答には 20～30 ポイントの差が見られ、保護者としては「まだまだ」と思っているということでしょうか。「だより」9 月号でも公表したとおり、本校での学力向上の取組は一定の成果をあげていると自負していますが、引き続き保護者の思いや願いをきちんと捉える工夫を重ねていきたいと考えます。

紙面の都合により全てに触れられませんが、今回の結果で最も嬉しく感じたのは、アンケートの質問 10・11「自己肯定感」に関わる内容です。自己肯定感は自分の存在についての確かな足掛かりであり、物事への挑戦や今後の成長の基礎となります。わずか数ポイントではありますが、ここに向上が見られるということは、中央中生の「これから」の活躍や成長を楽しみにできるということを意味します。

学校評価ではこのほか、自由記述の御意見や御要望、或いは学校スタッフへの温かな労いの言葉を数多くいただきました。紙面の都合上、お寄せいただいた全ての内容を御紹介、お返事することはできませんが、それぞれの内容を確認し、学校として対応すべきこと、対応可能な内容につきましては検討と改善を進めてまいります。いずれにしましても、学校としましては何よりも多くの御意見をいただけること自体に教育上の価値を感じているところです。

教育は、関わる者全てがその当事者です。保護者の皆様・地域の方々や関係諸機関の「信頼」という基盤、学校スタッフの弛まぬ実践、その上で存分に活躍する子供達の取組の 3 つが揃ってこそ、人間社会の将来を担う子供達の力が育まれるものです。中央中学校ではこれからも皆様の信頼に応え、生徒に「自立・貢献」の力をつけていくことを目指します。

～2月の行事予定～

1	木	朝の書く活動18(美術)
2	金	月曜授業
3	土	
4	日	
5	月	新入生説明会
6	火	
7	水	3年生第4回定期テスト1日目 1, 2年生実力テスト 3年生入学願書等提出期間(郵送)
8	木	3年生第4回定期テスト2日目 3年生入学願書等提出期間 学校栄養士訪問指導わかたけ
9	金	3年生入学願書等提出期間
10	土	
11	日	建国記念の日
12	月	振替休日
13	火	専門委員会
14	水	3年生志願先変更期間 あいさつ運動(花田小) 学校栄養士訪問指導1-1
15	木	3年生志願先変更期間 学校栄養士訪問指導1-2 あいさつ運動(越ヶ谷小) 学校運営協議会
16	金	朝の書く活動19(保体) 学校栄養士訪問指導1-3
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	1.2年生第4回定期テスト1日目
21	水	1.2年生第4回定期テスト2日目 公立学力検査
22	木	公立実技・面接検査
23	金	天皇誕生日
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	学校栄養士訪問指導1-4
29	木	学校栄養士訪問指導1-5

～3月の行事予定～

1	金	3年生入学許可候補者発表
2	土	
3	日	
4	月	朝の書く活動20(技家) 3年生追検査
5	火	3年生租税教室
6	水	3年生追検査入学許可候補者発表 専門委員会
7	木	
8	金	学校栄養士訪問指導1-6
9	土	
10	日	
11	月	朝の書く活動21(読解) 学校栄養士訪問指導1-7
12	火	3年生給食終了日
13	水	校内卒業式
14	木	
15	金	第65回卒業証書授与式
16	土	
17	日	
18	月	3年生臨時休業日(3/26まで)
19	火	短縮5時間
20	水	春分の日
21	木	短縮4時間 1,2年給食最終日
22	金	短縮3時間
23	土	
24	日	
25	月	短縮3時間
26	火	修了式
27	水	学年末休業日(3/31まで)
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	
1	月	春季休業日(4/7まで)

1年生のスキー教室、2年生の
東京班別行動の様子は、本校
公式ウェブサイトへ

